

ウィズコロナ時代にできることを

理事長 成田 久美子

2年にわたるコロナ禍は日常生活や行動を大きく変え、今なお収束の兆しが見えません。

講師の学校訪問により、万が一感染を持ち込んでしまわないかと気掛かりでしたが、先生としっかり対策の打ち合わせをし実施することができました。

今年度はオンラインでの新しい授業の形も実現し、先生方のご理解とご協力に改めて感謝の一年になりました。

理事 竹村二三枝

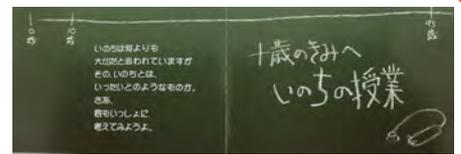
小学校を訪問する度に、自分の「いのち」と向き合い聴診器で心音を聴く子どもたちの真剣な表情に感動します。

多い時には91校からいただいたご依頼が、この2年間は随分減ってしまいました。

毎年、時間を設けて次年度にも繋いでくださる先生方に感謝し、今だからこそ「いのち=時間」の大切さ、使い方、「ゆるす」心を持つことを一緒に考えていきたいです。



エフ・フィールドの出前授業で使用している「十歳のきみへ いのちの授業」DVDとは



人はいのちが何より大切なものであることは誰もがわかっているのに、最近はいじめや自殺が子どもたちの中にも広がっていき、それと同時に人のいのちを奪い合う戦争やテロが世界各地に見られます。

人間は子どもの時から自分も他人も、与えられた命を何よりも大切にし、互いに愛し合って生きなくてはなりません。小学校での「いのちの授業」は、教壇からのお説教でなく、人生の経験を積んだ大人や先生が、子どもたちと歌を歌ったり、ゲームをする中で行われるのです。そこでいのちを扱う医者の方が考えたやり方で授業を行ったのがこのDVDです。子どもや保護者や先生たちにもぜひ見て欲しいのです。



※引用：現 財団法人 笹川保健財団 企画制作DVD



日野原重明



自分のいのちを大切に
人のいのちも大切に
「ゆるすこと」の勇氣とともに

2007年に完成したこのDVDを「たくさん子どもたちや保護者、先生にみせてほしい」との日野原先生の言葉からエフ・フィールドの活動は始まりました。

しかし、15年たった今、世界では新たな戦争が始まってしまいました。

このDVDには、いのちの大切さ、そして平和に繋がる大切なメッセージが詰まっています。そのことを子どもたちに考えてもらいたいからこそエフ・フィールドは伝え続けています。

長引くコロナ禍での活動

本部

元文部科学大臣 下村博文代議士と面会する機会をいただき木村まさ子さんと訪問しました。エフ・フィールドの活動を報告し、地域と学校との関わり方やボランティア活動についてアドバイスをいただきました。



兵庫支部

学校と講師の協力で今年度も実施できました。オンライン授業にもチャレンジさせていただき、しっかり伝えることができました。中止となった学校は、来年度実施予定となり、いのちを大切に作る取組を考えていらっしゃる学校、ホームページをご覧になっての依頼もありました。子どもたちの真剣な態度にやって良かったと思えました。



岐阜支部

このコロナ禍であっても実施することができ、選んでいただけるいのちの授業であることを、改めて誇りに思う一年でした。大人向けのいのちの授業もでき、この活動を知っていただくこともできました。



うれしい講師体験談が届きました

今まで何百人もの子どもたちにいのちの大切さを伝えてきました。自分の息子にもこの授業を受けさせたい、そんな想いが密かにあり、そして今年その夢が叶い、息子のクラスで授業を行うことができました。講師として、親として、かけがえのない時間、いのちの時間を過ごさせていただきました。その夜、息子が『ママいつもゆってることだね、やっぱいのちは時間だね。自分とママの心音聴けてよかった!』と。伝わったんだな〜とあたたかい気持ちになりました。生まれてきてくれてありがとう!そして、これから先の人生、このいのちをどう生きていくのか楽しみです。



三重支部

コロナ禍2年目の今年度、9校13回の授業を実施しました。行動が制限される中、地域の講師同士が連携し、無理のないよう、普段の対策をしっかりとしながら、友だちとの聴き合い等も少しずつ取り入れできるだけ本来の「いのちの授業」を心がけました。

奈良支部

新型コロナウイルスの感染拡大により、小中学校で学級閉鎖となる学校が多いにもかかわらず、今年度は2校5クラスへいのちの授業を届けさせていただきました。

伊賀支部

コロナ禍で一度は延期となった学校も、中止の可能性もありましたが再調整していただき実施できました。

長野支部

今年は小学校、高校の2校でした。高校は初めてのオンライン授業。直接生徒たちの反応がわからないのは残念ですが、原稿を見ながら正確に伝えることができ良い経験になりました。オンラインでの授業も増えそうですね!

愛知支部

コロナ禍、毎年依頼が続いていた学校の授業ができない2年でした。そんな中、新規の依頼が入り、久しぶりに授業をさせていただきました。校長先生の、「こんな時だから子どもたちに命のことを考えて欲しい」との、強い思いが授業の実現となりました。

たくさんの方々に支えられ活動しています

法人会員

オートショップユアーズ
 エイムキューブ合同会社
 (株)テクニカルシステム社
 (株)松本設備
 (医)滝川いきいきクリニック

(医)月井整形外科
 合同会社アシストママ
 (株)八王子
 (株)ホリエ総合調査
 一般社団法人日韓経済文化交流会

(株)服部組
 (株)おにぎりの桃太郎
 (株)ピーバックシステム
 水野住設機器(株)
 (株)善芯

正会員、応援会員の多くみなさま

ありがとうございます

2021年度活動実績

・授業回数	40回
・訪問数	小学校 23校
	高校 1校
	その他団体 2
・子ども	1634人
・大人	173人

※感染予防のため、イベント講師育成研修は開催できませんでした。

入会&継続のおねがい (4月~翌年3月)

ご理解ご支援に心より感謝いたします。
 ぜひ会員になってNPO法人エフ・フィールドを応援してください。
 会報「たんぽぽ」にて活動の様子をお伝えします。
 詳しくはホームページで

<年会費>

正会員:	5,000円
応援会員:1口	1,000円
法人会員:1口	10,000円

エフ・フィールド

検索

たんぽぽ

2022年4月 第8号

発行:特定非営利活動法人 エフ・フィールド
 発行者:代表 成田久美子
 住所:三重県桑名市陽だまりの丘7-2054
 TEL/FAX:0594-32-1326
 E-mail :info@ffield.jp
 U R L :https://www.ffield.jp